



機械油圧式制御機器の 保管に関する商用保存梱包

序 文

ガバナまたはアクチュエータを錆や腐食による損害から守るためには一定の保管手順(処置)が必要です。ここに述べる概略手順はミリタリー・スペック (Military Specifications) に代わるものではありませんが、いくつかのミリタリー・スペックが参考として述べてあります。ここに述べる手順は商用のみのものです。

保管手順

装置内部全ての表面を覆うため、新日本石油FBKタービン68、100オイルまたは JIS K2213-1983に適合する耐錆、耐酸化オイルを使用します。もし、ガバナまたはアクチュエータが耐錆、耐酸化オイル以外のオイルで運転していたら保管前に耐錆、耐酸化オイルで運転し洗い流します。

外部開口部には全てプラグを施し溶剤、清掃物、湿気またはその他の異物による汚れを防ぎます。

ガバナまたはアクチュエータ外面に耐錆、耐酸化オイルを塗布する。防護袋の損傷を防ぐためユニットの突起部分や鋭い角および縁をクッション材で包みます。

ガバナまたはアクチュエータが充分に入る大きさの防護袋に入れる。ユニットをさらに同質の瞬間熱封印防護袋に乾燥剤と一緒に入れる。

必要とされる乾燥剤の量は以下の公式にて求める。

$$U = AC + DX$$

A: 使用する防護材の面積(平方インチ)

C: 0.011

D: 金属以外で防護袋内に使用する梱包材の質量(ポンド)

X: 梱包材として使用するための木質を含んだ繊維素材の場合は8、その他の材質については Mil-P-116を参照の事。

U: 必要とする乾燥剤の量

Mil-D-3464 Type I または Type II の要求に適合する乾燥剤を使用する。同乾燥剤の製造会社として Eagle Chemical Company, Incorporated.があります。

標準ユニットサイズの袋に乾燥剤を入れ、ガバナ空間部分全てが乾燥剤で脱水出来る様 適当な個所に置きます。

Mil-B-22191(最新版)タイプ I の材料の要求に適合する熱封印防護袋を使用する。

加熱封印は完全か、そして裂け目や損傷がないか防護袋の目視検査を行う。防護袋が破けたりするのを防ぐため保護材または出荷用木枠をあてがう。

梱包したそれぞれのユニットに次の札を付ける



注 意

防護袋が損傷したら保管手順(処置)をやり直す事

参考ミリタリー・スペック

Mil-P-116 : 保存梱包の方法

Mil-B-22191 : 透明、柔軟な熱封印可能な防護材

QPJ-22191 : Mil-B-22191 の資格製品リスト

Mil-D-3464 : 乾燥剤を入れた袋梱包の活用と除湿

QPL-3464 : Mil-D-3464 の資格製品リスト

このマニュアルに付いて何か御意見や御感想がございましたら
下記の住所宛てに、ご連絡ください。

〒286-0291 千葉県印旛郡富里町中沢 251-1

日本ウッドワードガバナー株式会社 富里本社

マニュアル係り

TEL: 0476-93-4662 FAX: 0479-93-7939



Woodward/Industrial Controls

PO Box 1519, Fort Collins CO 80522-1519, USA

1000 East Drake Road, Fort Collins CO 80525, USA

Phone +1 (970) 482-5811 □ Fax +1 (970) 498-3058

E-mail and Home Page—www.woodward.com



FM 57982

BS EN ISO 9001:1994

6 March 2001

**Woodward has company-owned plants, subsidiaries, and branches,
as well as authorized distributors and other authorized service and sales facilities throughout the world.
Complete address/phone/fax/e-mail information for all locations is available on our website.**

Printed in Japan 2004/6/M